

10月園だより

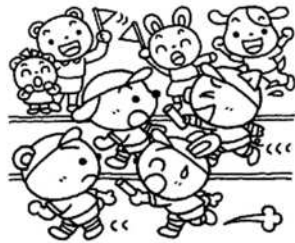


平成28年10月5日発行
川沿保育園

朝夕と肌寒くなりすっかり秋めいてきましたが、先日は澄み渡る青空の下、第34回運動会を行う事ができました。

元気いっぱい競技を行う子ども達からは、毎日のあそび生活が力になっているのを感じました。また、0歳から順に行う競技の中で年齢ごとの発達が見られた事と思います。5歳児（そう組）は、一人ひとりが目標を持ち、自分で乗り越えていく事を大事に臨みました。当日は、仲間の中で勇気を持って競技に向かっていく姿に、感動しました。保護者の方々は、我が子の成長を実感できる日になったのではないのでしょうか。今年、初めて行った、くま、そう組のパン食い競争。パンにかじりつく時の真剣な顔、パンが取れた時の嬉しそうな表情、皆楽しそうでしたね。子ども達は、運動会を通してさらに、大きく成長したと思います。ご参加下さった保護者の皆様たくさんの拍手、温かい声援、また道具運搬等のお手伝いありがとうございました。

10月から保育の後半に入ります。子ども達にとって充実した園生活になるように、また、心もからだもさらに、たくましく成長していけるように保育を行っていきたいと思います。



実りの秋～食事を楽しもう～

先日、そう組のじゃがいも、さつまいもを収穫しました。また、散歩先で、採った栗をご飯にしたり秋の味覚を味わっていきます。家族や友達と囲む食卓は、楽しく会話も弾みます。様々な経験を通して食事に興味を持ち、食べる事が楽しい、おいしいと感じてほしいと思います。



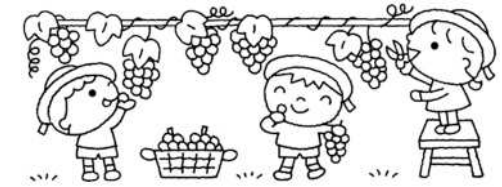
これからの行事

10月

- 5日（水）味覚パーティー
- 13日（水）円山動物園（いるか組）
- 19日（水）～20日（木）
合宿（そう組）
- 27日（木）避難訓練

11月

- 6日（日）バザー
- 25日（金）観劇
- 28日（月）避難訓練



目を大切に

10月10日は、目の愛護デーです。

子どもの目は、毎日発達しています。生まれたばかりの赤ちゃんは、まだ明るさが分かる程度で、ほぼ6歳頃で視力が完成すると言われています。この時期に広い空間で体と目を動かす事や、色々な物を見る体験が目の良い刺激になります。子どもは、目の異常を感じても上手く伝えることができません。いつもと違う様子に気づいた時、早期の治療をすることが成長している時期には大切です。こんなことはありませんか？

- ・目を細くして見る
- ・明るい戸外で眩しそうにする。
- ・上目使いや横目で見る
- ・いつも目やにが出る
- ・近づいて見る。

乳幼児期の、もっとも目の機能が育つ時期に自然の中で身体をたくさん使ってあそび体験、毎日の生活を通して見る力（視力）が育っていきます。